平成26年度

決 算 報 告 書

自 平成26年4月1日

至 平成27年3月31日

目 次

- I貸借対照表
- Ⅱ 貸借対照表内訳表
- Ⅲ 正味財産増減計算書
- IV 正味財産増減計算書内訳表
- V 財務諸表に対する注記
- VI附属明細書
- Ⅷ財産目録
- Ⅷ収支計算書
- IX 収支計算書に対する注記

東京都港区高輪三丁目25番27号 公益財団法人 高原環境財団

I 貸借対照表

平成27年3月31日現在

科目		当 年 度	前年度	増 減
I 資産の部				
1.流動資産				
現金預金		10,401,439	9,333,444	1,067,995
流動資産合計		10,401,439	9,333,444	1,067,995
2.固定資産				
(1)基本財産				
投資有価証券		4,062,250,880	4,062,250,880	0
定期預金		100,000,000	100,000,000	0
基本財産合計		4,162,250,880	4,162,250,880	0
(2)特定資産				
助成事業積立資産		13,000,000	13,000,000	0
特定資産合計		13,000,000	13,000,000	0
固定資産合計		4,175,250,880	4,175,250,880	0
資産合計		4,185,652,319	4,184,584,324	1,067,995
Ⅱ 負債の部				
1.流動負債				
預り金		0	0	0
流動負債合計		0	0	0
負債合計		0	0	0
Ⅲ 正味財産の部				
1. 指定正味財産				
指定正味財産合計		4,175,250,880	4,175,250,880	0
(うち基本財産への充当額)	(4,162,250,880)	(4,162,250,880)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(13,000,000)	(13,000,000)	0)
2. 一般正味財産		10,401,439	9,333,444	1,067,995
正味財産合計		4,185,652,319	4,184,584,324	1,067,995
負債及び正味財産合計		4,185,652,319	4,184,584,324	1,067,995

Ⅱ貸借対照表内訳表

平成27年 3月31日現在

4A 🗆	会計	·区分	^ ⇒I	
科 目	公益目的事業会計	法人会計	合計	
I資産の部				
1.流動資産				
現金預金	0	10,401,439	10,401,439	
流動資産合計	0	10,401,439	10,401,439	
2.固定資産				
(1)基本財産				
投資有価証券	2,640,463,072	1,421,787,808	4,062,250,880	
定期預金	65,000,000	35,000,000	100,000,000	
基本財産合計	2,705,463,072	1,456,787,808	4,162,250,880	
(2)特定資産				
助成事業積立資産	13,000,000	0	13,000,000	
特定資産合計	13,000,000	0	13,000,000	
固定資産合計	2,718,463,072	1,456,787,808	4,175,250,880	
資産合計	2,718,463,072	1,467,189,247	4,185,652,319	
Ⅱ負債の部				
1.流動負債				
預り金	0	0	0	
流動負債合計	0	0	0	
負債合計	0	0	0	
Ⅲ正味財産の部				
1.指定正味財産				
指定正味財産合計	2,718,463,072	1,456,787,808	4,175,250,880	
(うち基本財産への充当額)	(2,705,463,072)	(1,456,787,808)	(4,162,250,880)	
(うち特定資産への充当額)	(13,000,000)	(0)	(13,000,000)	
2.一般正味財産				
一般正味財産合計	0	10,401,439	10,401,439	
正味財産合計	2,718,463,072	1,467,189,247	4,185,652,319	
負債及び正味財産合計	2,718,463,072	1,467,189,247	4,185,652,319	

Ⅲ正味財産増減計算書

平成26年 4月 1日から平成27年 3月31日まで

科目	当 年 度	前年度	(単位:円) 増 減
I 一般正味財産増減の部			
1.経常増減の部			
(1)経常収益			
① 基本財産運用益	[19,348,275]	[19,341,238]	[7,037]
基本財産受取利息	87,475	80,438	7,037
基本財産受取配当金	19,260,800	19,260,800	0
②特定資産運用益	[2,975]	[6,127]	[△ 3,152]
特定資産受取利息	2,975	6,127	$\triangle 3,152$
経常収益計	19,351,250	19,347,365	3,885
(2)経常費用	10,001,200	10,011,000	0,000
① 事 業 費	[14,866,050]	[13,971,273]	[894,777]
支払助成金	(9,351,000)	(8,602,000)	(749,000)
事業運営費	(5,515,050)	(5,369,273)	(145,777)
新	4,680,000	4,680,000	0
印刷製本費	354,240	84,525	269,715
会議費	20,898	20,320	578
旅費交通費	10,000	207,460	△ 197,460
公募費	233,280	201,600	31,680
支 払 報 酬	216,632	175,368	41,264
② 管 理 費	[3,417,205]	[3,408,344]	[8,861]
2	113,465	123,780	△ 10,315
給料 手 当	1,320,000	1,320,000	0
会議費	34,051	55,870	△ 21,819
通信費	31,463	29,647	1,816
保守料	464,400	451,500	12,900
賃借料	1,200,000	1,200,000	0
諸 会 費	75,000	73,500	1,500
支 払 手 数 料	160,057	136,445	23,612
雑費	18,769	17,602	1,167
経常費用計	18,283,255	17,379,617	903,638
評価損益等調整前当期経常増減額	1,067,995	1,967,748	△ 899,753
当期経常増減額	1,067,995	1,967,748	△ 899,753
当期一般正味財産増減額	1,067,995	1,967,748	△ 899,753
一般正味財産期首残高	9,333,444	7,365,696	1,967,748
一般正味財産期末残高	10,401,439	9,333,444	1,067,995
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
基本財産受取利息	87,475	80,438	7,037
基本財産受取配当金	19,260,800	19,260,800	0
特定資産受取利息	2,975	6,127	△ 3,152
一般正味財産への振替額	△ 19,351,250	△ 19,347,365	△ 3,885
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	4,175,250,880	4,175,250,880	0
指定正味財産期末残高	4,175,250,880	4,175,250,880	0
Ⅲ 正味財産期末残高	4,185,652,319	4,184,584,324	1,067,995

IV 正味財産増減計算書内訳表

平成26年 4月 1日から平成27年 3月31日まで

₹N. FI	科 目 公益目的事業会計		合計	
14T FI	助成事業	法人会計	디티	
I 一般正味財産増減の部				
1.経常増減の部				
(1)経常収益				
①基本財産運用益				
基本財産受取利!	56,859	30,616	87,475	
基本財産配当会	全 12,519,520	6,741,280	19,260,800	
②特定資産運用益				
特定資産受取利!	2,975	0	2,975	
経常収益計	12,579,354	6,771,896	19,351,250	
(2)経常費用				
①事業費				
	9,351,000		9,351,000	
	4,680,000		4,680,000	
	354,240		354,240	
	型 20,898		20,898	
	10,000		10,000	
	型 233,280		233,280	
	州 216,632		216,632	
②管 理 費				
	Ж	113,465	113,465	
		1,320,000	1,320,000	
	₽ 	34,051	34,051	
		31,463	31,463	
	*	464,400	464,400	
	¥	1,200,000	1,200,000	
		75,000	75,000	
	 	160,057	160,057	
	*	18,769	18,769	
経常費用計	14,866,050		18,283,255	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 2,286,696		1,067,995	
当期経常増減額	△ 2,286,696		1,067,995	
他会計振替額	2,286,696		0	
当期一般正味財産増減額	0		1,067,995	
一般正味財産期首残高	0		9,333,444	
一般正味財産期末残高	0	10,401,439	10,401,439	
Ⅱ 指定正味財産増減の部	54.050	00.010	05.455	
基本財産受取利!				
	12,519,520		19,260,800	
特定資産受取利!			2,975	
一般正味財産への振替額	△ 12,579,354		△ 19,351,250	
当期指定正味財産増減額	0 710 462 070		4 175 050 000	
指定正味財産期首残高	2,718,463,072		4,175,250,880	
指定正味財産期末残高	2,718,463,072		4,175,250,880	
Ⅲ 正味財産期末残高	2,718,463,072	1,467,189,247	4,185,652,319	

V財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

なし

2. 重要な会計方針

(1)有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券

市場価格のないものであり、移動平均法による原価法を採用している。

(2)消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	4,062,250,880	0	0	4,062,250,880
定期預金	100,000,000	0	0	100,000,000
小 計	4,162,250,880	0	0	4,162,250,880
特定資産				
助成事業積立資産	13,000,000	0	0	13,000,000
小 計	13,000,000	0	0	13,000,000
合 計	4,175,250,880	0	0	4,175,250,880

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に 対する額)
基本財産				
投資有価証券	4,062,250,880	(4,062,250,880)	(0)	(-)
定期預金	100,000,000	(100,000,000)	(0)	(-)
小 計	4,162,250,880	(4,162,250,880)	(0)	(-)
特定資産				
助成事業積立資産	13,000,000	(13,000,000)	(0)	(-)
小 計	13,000,000	(13,000,000)	(0)	(-)
合 計	4,175,250,880	(4,175,250,880)	(0)	(-)

5. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、以下のとおりである。

内 容	金	額
経常収益への振替額		
基本財産受取利息計上による振替額		87,475
基本財産受取配当金計上による振替額		19,260,800
特定資産運用益計上による振替額		2,975
合 計		19,351,250

VI 附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細については、注記において記載しているため、省略する。

VII 財産目録

平成27年3月31日現在

貸借対	照表科目	場所·物量数	使用目的等	金額
(流動資産)	現金預金	手許現金 普通預金 三井住友銀行日比谷支店	運転資金として	90,519 10,310,920
流動資産合計				10,401,439
(固定資産)基本財産	投資有価証券	高原基金株式会社株式	共用財産であり、運用益を助成事業及び管理運営業務の財源として使用している。	
	定期預金	定期預金 三井住友銀行日比谷支店	うち公益目的保有財産:65% うち管理運営業務:35% 共用財産であり、運用益を助成事業及び管理運営業務の財源として使用している。	2,640,463,072 1,421,787,808
			うち公益目的保有財産:65%	65,000,000 35,000,000
特定資産	助成事業積立資産	普通預金 三井住友銀行日比谷支店	交付者の定めた使途に充てるために保有している資金であり、運用益を公益目的事業の財源として使用している。	13,000,000
固定資産合計				4,175,250,880
資産合計 流動負債合計				4,185,652,319 0
固定負債合計負債合計				0
正味財産				4,185,652,319

₩ 収支計算書

平成26年 4月 1日から平成27年 3月31日まで

科目		予 算 額		決 算 額		差異	備 考
I事業活動収支の部							
1. 事業活動収入							
(1)基本財産運用収入	[19,311,000]	[19,348,275]	[△ 37,275]	
基本財産利息収入		50,000		87,475		△ 37,475	
基本財産配当金収入		19,261,000		19,260,800		200	
(2)運用財産運用収入	[5,000]		2,975]	[2,025]	
運用財産運用収入		5,000		2,975		2,025	
(3) 寄付金収入	[0]	[[0]	
運用財産寄付金収入		0		0		0	
事業活動収入計		19,316,000		19,351,250		△ 35,250	
2. 事業活動支出							
(1)事業費支出	[15,930,000]		14,866,050]	[1,063,950]	
支払助成金支出	(10,000,000)		(9,351,000)	(649,000)	
事業運営費支出	(5,930,000)	((414,950)	
給料 手 当 支 出		4,680,000		4,680,000		0	
役 員 報 酬 支 出		180,000		0		180,000	
臨時雇賃金支出		30,000		0		30,000	
印刷製本費支出		400,000		354,240		45,760	
会 議 費 支 出		30,000		20,898		9,102	
消耗品費支出		30,000		0		30,000	
旅費交通費支出		300,000		10,000		290,000	
公 募 費 支 出		250,000		233,280		16,720	
支 払 報 酬 支 出		0		216,632		△ 216,632	
雑 費 支 出		30,000		0		30,000	
(2)管理費支出	[3,700,000]		3,417,205]	[282,795]	
役 員 報 酬 支 出		150,000		113,465		36,535	
給 料 手 当 支 出		1,320,000		1,320,000		0	
会 議 費 支 出		60,000		34,051		25,949	
通信費支出		50,000		31,463		18,537	
旅費交通費支出		30,000		0		30,000	
保守料支出		460,000		464,400		△ 4,400	
消耗什器備品支出		50,000		0		50,000	
賃 借 料 支 出		1,200,000		1,200,000		0	
印刷製本費支出		50,000		0		50,000	
諸 会 費 支 出		100,000		75,000		25,000	
租税公課支出		30,000		0		30,000	
支 払 手 数 料 支 出		150,000		160,057		△ 10,057	
雑 費 支 出		50,000		18,769		31,231	
事業活動支出計		19,630,000		18,283,255		1,346,745	
事業活動収支差額		△ 314,000		1,067,995		△ 1,381,995	
Ⅱ 投資活動収支の部							
1. 投資活動収入							
(1)特定資産取崩収入]	0]	[0]	[0]	
投資活動収入計		0		0		0	
2. 投資活動収入							
(1)特定資産取得支出	[0]	[0]		0]	
投資活動支出計		0	L	0		0	
投資活動収支差額		0		0		0	
Ⅲ 予備費支出							
予 備 費 支 出		0	L	0		0	
当 期 収 支 差 額		△ 314,000	Ĺ	1,067,995		△ 1,381,995	
前期繰越収支差額		7,251,696	L	9,333,444		△ 2,081,748	
次期繰越収支差額		6,937,696		10,401,439		△ 3,463,743	

IX 収支計算書に対する注記

- 1. 資金の範囲について 資金の範囲には、現金・預金及び預り金を含めている。
- 2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

科目	前期末残高	当期末残高
現金預金	9,333,444	10,401,439
合 計	9,333,444	10,401,439
預り金	0	0
合 計	0	0
次期繰越収支差額	9,333,444	10,401,439

公益財団法人 高原環境財団 理事長 高原 慶一朗 殿

公益財団法人 高原環境財団

上事本犯孔清源

監查報告書

私監事は、平成26年4月1日から平成27年3月31日までの当法人の事業年度の理事の職務の執行について監査を行いましたので、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第197条において準用する第99条第1項並びに公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律施行規則第33条第2項の規定に基づき本監査報告書を作成し、以下のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

私監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要会議に出席し、理事及び使用人等から財産の状況及び職務の執行について報告を受け、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。

以上の方法によって、当該年度に係る事業報告及びその附属明細書を監査しました。

さらに会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該年度に係る計算書類(貸借対照表及び正味財産増減計算書)及びその附属明細書並びに財産目録について監査しました。

2 監査の結果

- (1) 事業報告等の監査結果
 - ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、当法人の状況を正しく示しているものと認めます。
 - ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。
- (2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は当法人の財産及び損益の状 況をすべて重要な点において適正に表示しているものと認めます。